

India Weekly

2018年2月5日

eastspring
investments

(対象期間: 2018/1/29~2/2)

[株式市場] SENSEX指数の推移
(2016年1月1日~2018年2月2日)

[株式市場]

2月1日に2018/19年度の予算案が発表され、財政赤字削減目標が先送りされたほか、長期キャピタルゲイン課税の復活が示されたことなどが嫌気されました。翌2日はアジア株式市場が軟調となったこともあってインド株式市場は大きく下落しました。

2018/1/25*	2018/2/2	変化率
36,050.44	35,066.75	-2.73%

*1月26日は祝日のため休場。

[債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日~2018年2月2日)

[債券市場]

予算案で財政赤字削減目標が先送りされたほか、農作物の最低支持価格(MSP)の引き上げが示されたことを受けてインフレ懸念が強まり、1日にインド10年国債利回りは大きく上昇(価格は下落)しました。翌2日は公開市場操作での国債買い入れの思惑などから買い戻しの動きも見られましたが、週間では利回り上昇となりました。

2018/1/25*	2018/2/2	変化幅
7.307	7.562	+0.255

*1月26日は祝日のため休場。

[為替市場] インドルピーの対円レートの推移
(2016年1月1日~2018年2月2日)

[為替市場]

予算案で財政赤字削減目標が先送りされたことなどを受けて、インドルピーは対米ドルで下落しました。しかし、円の対米ドルの下落幅も大きかったことから、対円では上昇しました。

2018/1/26	2018/2/2	変化率
1.710	1.715	+0.29%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。